

通信票について

《5・6年生用》

通信票は、お子さんの学校における学習の成果や生活の様子を、保護者の皆様にお知らせするものです。学校と家庭とが協力して、お子さんのよさや可能性を伸ばすことを目的としています。

お子さんにとっては、自分自身をふり返り、成長や長所、今後のめあてや努力点を見つける材料の一つとなります。家庭では、お子さんのよい点を褒め、さらに励ます手がかりにしてください。

また、それぞれの評価は、お子さんが目標にどの程度到達できているか記録したもので、他のお子さんと比較したものではありません。通信票が、お子さんのよさを大切にするとともに、学校と家庭が協力し合い、さらなる成長につながることを願っております。

◆各教科等の力を3つの観点で評価しています

「知識・技能」

学習した知識や技能の習得状況について評価するとともに、他の学習や生活の場面でも活用できる知識や技能を習得しているかを評価します。

ペーパーテストのみで評価せず、習得した知識を説明したり、他の教科等で技能を生かしたりしているかどうかを評価します。テストの点数や50m走のタイムなどの表面的な表れだけでは、評価しません。

「思考・判断・表現」

知識や技能を活用して、考え（思考）判断し、自分なりの解決や表現ができているかを評価します。先生が用意した課題を解決するのではなく、自分で問いや課題を見出し、その課題について自分なりに考え、考えたことを他者に伝えているかどうかを評価します。

「主体的に学習に取り組む態度」

学習方法を振り返って見直したり、工夫したりする「学習調整力」と、自らの目標に向かって試行錯誤を繰り返す「粘り強さ」を評価します。

たくさん発表したり、ノートに丁寧に学習内容を書いたりする表面的な態度だけでなく、ノートを見返して次の学習に生かそうとしたり、自分の学習状況（理解できているか）の振り返りをもとに、学習の仕方を改善しようとするなどの「学び方」を評価します。

◆「よい」を目標にしています

各観点で目標やねらいが達成されている場合は「よい」と評価しています。「たいへんよい」は、お子さんの特別なよさとして評価しています。

「たいへんよい」…観点の到達目標に照らし合わせて、とても優れていると評価

「よい」……観点の到達目標に照らし合わせて、達成できていると評価

「がんばりたい」…観点の到達目標に照らし合わせて、達成には努力を要すると評価

※1年生の1学期は、指導や支援に重点を置くため、「たいへんよい」はなく2段階評価です。

◆ 各学期の通信票の評価内容について

子供たちが主体的に学び、学ぶ楽しさや自分に適した学び方を身に付けるために、お子さんの成長やよさをじっくり見取り、支援をしています。他の教科に比べて授業時間が少ない技能教科（体育、図画工作、音楽、家庭科）については、全学年1学期は評価を行わず、2学期の授業を含めて長期的に子どもの様子や作品を見取り評価します。子供たちの小さな変化や成長を大切に、個性を伸ばしていきます。ご理解よろしくをお願いします。

- 1学期 国語・算数・理科・社会・外国語
 2学期 全教科の学習評価・お子さんの表れ（記述）
 3学期 全教科の学習評価（3学期の評価を加えた年間の評価）
 5・6年生は、総合的な学習の時間の表れ（記述）

◆ 「行動の表れ」について（5・6年生）

学校生活全般で見られるお子さんの様子で、特に成長が見られる表れの項目に「○」を付けています。他のお子さんとの比較ではありません。

- ◆ 基本的な生活習慣 あいさつ・時間を守る・規則正しく生活するなど学校生活における基本的な生活習慣が身に付いている。
- ◆ 健康・体力の向上 健康に気を付けて、進んで運動に取り組み、元気に生活をする。
- ◆ 自主・自律 めあてに向け、根気強く取り組む。
- ◆ 責任感 責任を自覚し、任された仕事をきちんと行う。
- ◆ 創意工夫 進んで新しい考えや方法を求め、工夫して生活をよりよくしようとする。
- ◆ 思いやり・協力 思いやりと感謝の心もち、異なる意見や立場を尊重し、力を合わせて集団生活の向上に努める。
- ◆ 生命尊重・自然愛護 命の大切さを知り、人の生命や動植物を大切にする。
- ◆ 勤労・奉仕 働くことの意義を理解し、進んで仕事や奉仕活動をする。
- ◆ 公正・公平 だれに対しても公正・公平に行動する。
- ◆ 公共心・公德心 規則を守り、学校や人々の役に立つことを進んで行う。

◆ 「総合的な学習の時間」について

「総合的な学習の時間」は、探究的な見方や考え方を働かせ、自ら課題を見つけ、解決方法を考えて表現したり、自分の生き方について見つめたりすることをねらいとしています。各教科と同じく3観点で、特に優れた表れや努力していた点などについて、お伝えします。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で調べたことやまとめたことをよく理解している ・探究的な学習のよさを理解している ・よりよい課題解決のために、必要な知識や技能を身に付けている
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で課題を見つけ、解決の方法や手順を考えている ・解決に必要な情報を収集し、分析して特徴を見つけたり、関連づけたりしている ・相手や目的に応じて、分かりやすく表現している
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・問題状況に興味を持ち、解決に向けて進んで活動している ・異なる意見や他の考えを受け入れ、友達と協力して課題を解決している ・学習したことを自分の生活や生き方に生かそうとしている

「家庭から」の欄には、通信票やお子さんの振り返り(宝の実)を見ながらお子さんとどんな話をしたか、どんなことを目標にしたかなど、お子さんに向けて、または学校や担任に向けて、保護者が記入してください。特に書くことがなければ、押印だけでも結構です。次の学期が始まりましたら、用紙をファイルに入れ、担任に提出してください。

通信票について

《3・4年生用》

通信票は、お子さんの学校における学習の成果や生活の様子を、保護者の皆様にお知らせするものです。学校と家庭とが協力して、お子さんのよさや可能性を伸ばすことを目的としています。

お子さんにとっては、自分自身をふり返り、成長や長所、今後のめあてや努力点を見つける材料の一つとなります。家庭では、お子さんのよい点を褒め、さらに励ます手がかりにしてください。

また、それぞれの評価は、お子さんが目標にどの程度到達できているか記録したもので、他のお子さんと比較したものではありません。通信票が、お子さんのよさを大切にするとともに、学校と家庭が協力し合い、さらなる成長につながることを願っております。

◆各教科等の力を3つの観点で評価しています

「知識・技能」

学習した知識や技能の習得状況について評価するとともに、他の学習や生活の場面でも活用できる知識や技能を習得しているかを評価します。

ペーパーテストのみで評価せず、習得した知識を説明したり、他の教科等で技能を生かしたりしているかどうかを評価します。テストの点数や50m走のタイムなどの表面的な表れだけでは、評価しません。

「思考・判断・表現」

知識や技能を活用して、考え（思考）判断し、自分なりの解決や表現ができているかを評価します。先生が用意した課題を解決するのではなく、自分で問いや課題を見出し、その課題について自分なりに考え、考えたことを他者に伝えているかどうかを評価します。

「主体的に学習に取り組む態度」

学習方法を振り返って見直したり、工夫したりする「学習調整力」と、自らの目標に向かって試行錯誤を繰り返す「粘り強さ」を評価します。

たくさん発表したり、ノートに丁寧に学習内容を書いたりする表面的な態度だけでなく、ノートを見返して次の学習に生かそうとしたり、自分の学習状況（理解できているか）の振り返りをもとに、学習の仕方を改善しようとするなどの「学び方」を評価します。

◆「よい」を目標にしています

各観点で目標やねらいが達成されている場合は「よい」と評価しています。「たいへんよい」は、お子さんの特別なよさとして評価しています。

「たいへんよい」…観点の到達目標に照らし合わせて、とても優れていると評価

「よい」……………観点の到達目標に照らし合わせて、達成できていると評価

「がんばりたい」…観点の到達目標に照らし合わせて、達成には努力を要すると評価

※1年生の1学期は、指導や支援に重点を置くため、「たいへんよい」はなく2段階評価です。

◆ 各学期の通信票の評価内容について

子供たちが主体的に学び、学ぶ楽しさや自分に適した学び方を身に付けるために、お子さんの成長やよさをじっくり見取り、支援をしています。他の教科に比べて授業時間が少ない技能教科（体育、図画工作、音楽、家庭科）については、全学年1学期は評価を行わず、2学期の授業を含めて長期的に子どもの様子や作品を見取り評価します。子供たちの小さな変化や成長を大切に、個性を伸ばしていきます。ご理解よろしくお祈いします。

1学期	国語・算数・理科・社会
2学期	全教科の学習評価・お子さんの表れ（記述）
3学期	全教科の学習評価（3学期の評価を加えた年間の評価）
3・4年生は、総合的な学習の時間の表れ（記述）と・外国語活動の表れ（記述）	

◆ 「行動の表れ」について（3・4年生）

学校生活全般で見られるお子さんの様子で、特に成長が見られる表れの項目に「○」を付けています。他のお子さんとの比較ではありません。

◆基本的な生活習慣	あいさつ・時間を守る・規則正しく生活するなど学校生活における基本的な生活習慣が身に付いている。
◆健康・体力の向上	健康に気を付けて、運動に取り組み、元気に生活をする。
◆自主・自律	めあてに向けて、ねばり強くやり通す。
◆責任感	係や当番の仕事を責任をもって行う。
◆創意工夫	自分でよく考え、工夫して生活をよりよくしようとする。
◆思いやり・協力	相手のことを思いやり、だれとでも仲良く助け合う。
◆生命尊重・自然愛護	自然に親しみ、自他の生命を大切にする。
◆勤労・奉仕	働くことの大切さを知り、進んで働く。
◆公正・公平	相手の立場に立って、公正・公平に行動する。
◆公共心・公德心	規則を守り、学校や人々の役に立つことを進んで行う。

◆ 「総合的な学習の時間」について

「総合的な学習の時間」は、探究的な見方や考え方を働かせ、自ら課題を見つけ、解決方法を考えて表現したり、自分の生き方について見つめたりすることをねらいとしています。各教科と同じく3観点で、特に優れた表れや努力していた点などについて、お伝えします。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 活動の中で調べたことやまとめたことをよく理解している 探究的な学習のよさを理解している よりよい課題解決のために、必要な知識や技能を身に付けている
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 自分で課題を見つけ、解決の方法や手順を考えている 解決に必要な情報を収集し、分析して特徴を見つけたり、関連づけたりしている 相手や目的に応じて、分かりやすく表現している
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 問題状況に興味を持ち、解決に向けて進んで活動している 異なる意見や他の考えを受け入れ、友達と協力して課題を解決している 学習したことを自分の生活や生き方に生かそうとしている

「家庭から」の欄には、通信票やお子さんの振り返り(宝の実)を見ながらお子さんとどんな話をしたか、どんなことを目標にしたかなど、お子さんに向けて、または学校や担任に向けて、保護者が記入してください。特に書くことがなければ、押印だけでも結構です。次の学期が始まりましたら、用紙をファイルに入れ、担任に提出してください。

通信票について

《1・2年生用》

通信票は、お子さんの学校における学習の成果や生活の様子を、保護者の皆様にお知らせするものです。学校と家庭とが協力して、お子さんのよさや可能性を伸ばすことを目的としています。

お子さんにとっては、自分自身を振り返り、成長や長所、今後のめあてや努力点を見つける材料の一つとなります。家庭では、お子さんのよい点を褒め、さらに励ます手がかりにしてください。

また、それぞれの評価は、お子さんが目標にどの程度到達できているか記録したもので、他のお子さんと比較したものではありません。通信票が、お子さんのよさを大切にするとともに、学校と家庭が協力し合い、さらなる成長につながることを願っております。

◆各教科等の力を3つの観点で評価しています

「知識・技能」

学習した知識や技能の習得状況について評価するとともに、他の学習や生活の場面でも活用できる知識や技能を習得しているかを評価します。

ペーパーテストのみで評価せず、習得した知識を説明したり、他の教科等で技能を生かしたりしているかどうかを評価します。テストの点数や50m走のタイムなどの表面的な表れだけでは、評価しません。

「思考・判断・表現」

知識や技能を活用して、考え（思考）判断し、自分なりの解決や表現ができているかを評価します。先生が用意した課題を解決するのではなく、自分で問いや課題を見出し、その課題について自分なりに考え、考えたことを他者に伝えているかどうかを評価します。

「主体的に学習に取り組む態度」

学習方法を振り返って見直したり、工夫したりする「学習調整力」と、自らの目標に向かって試行錯誤を繰り返す「粘り強さ」を評価します。

たくさん発表したり、ノートに丁寧に学習内容を書いたりする表面的な態度だけでなく、ノートを見返して次の学習に生かそうとしたり、自分の学習状況（理解できているか）の振り返りをもとに、学習の仕方を改善しようとするなどの「学び方」を評価します。

◆「よい」を目標にしています

各観点で目標やねらいが達成されている場合は「よい」と評価しています。「たいへんよい」は、お子さんの特別なよさとして評価しています。

「たいへんよい」…観点の到達目標に照らし合わせて、とても優れていると評価

「よい」……………観点の到達目標に照らし合わせて、達成できていると評価

「がんばりたい」…観点の到達目標に照らし合わせて、達成には努力を要すると評価

※1年生の1学期は、指導や支援に重点を置くため、「たいへんよい」はなく2段階評価です。

◆ 各学期の通信票の評価内容について

子供たちが主体的に学び、学ぶ楽しさや自分に適した学び方を身に付けるために、お子さんの成長やよさをじっくり見取り、支援をしています。他の教科に比べて授業時間が少ない技能教科（体育、図画工作、音楽、家庭科）については、全学年1学期は評価を行わず、2学期の授業を含めて長期的に子どもの様子や作品を見取り評価します。子供たちの小さな変化や成長を大切に、個性を伸ばしていきます。ご理解よろしくお願ひします。

- 1学期 国語・算数・生活
 2学期 全教科の学習評価・お子さんの表れ（記述）
 3学期 全教科の学習評価（3学期の評価を加えた年間の評価）
 1・2年生は、お子さんの表れ（記述）

◆ 「行動の表れ」について（1・2年生）

学校生活全般で見られるお子さんの様子で、特に成長が見られる表れの項目に「○」を付けています。他のお子さんとの比較ではありません。

- ◆基本的な生活習慣 あいさつ・時間を守る・規則正しく生活するなど学校生活における基本的な生活習慣が身に付いている。
- ◆健康・体力の向上 健康に気を付けたり、外で元気に体を動かしたりする。
- ◆自主・自律 よいと思うことは進んで行き、最後までがんばる。
- ◆責任感 係や当番の仕事をしっかりと行う。
- ◆創意工夫 よりよい生活ができるように工夫して行動する。
- ◆思いやり・協力 友達にやさしく接し、仲良くする。
- ◆生命尊重・自然愛護 自然に親しみ、植物や生き物の世話をする。
- ◆勤労・奉仕 手伝いや仕事を進んで行う。
- ◆公正・公平 自分の好き嫌いとらわれないで、正しい行動をする。
- ◆公共心・公德心 約束やきまりを守って生活する。

◆ 「総合的な学習の時間」について

「総合的な学習の時間」は、探究的な見方や考え方を働かせ、自ら課題を見つけ、解決方法を考えて表現したり、自分の生き方について見つめたりすることをねらいとしています。各教科と同じく3観点で、特に優れた表れや努力していた点などについて、お伝えします。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で調べたことやまとめたことをよく理解している ・探究的な学習のよさを理解している ・よりよい課題解決のために、必要な知識や技能を身に付けている
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で課題を見つけ、解決の方法や手順を考えている ・解決に必要な情報を収集し、分析して特徴を見つけたり、関連づけたりしている ・相手や目的に応じて、分かりやすく表現している
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・問題状況に興味を持ち、解決に向けて進んで活動している ・異なる意見や他の考えを受け入れ、友達と協力して課題を解決している ・学習したことを自分の生活や生き方に生かそうとしている

「家庭から」の欄には、通信票やお子さんの振り返り(宝の実)を見ながらお子さんとどんな話をしたか、どんなことを目標にしたかなど、お子さんに向けて、または学校や担任に向けて、保護者が記入してください。特に書くことがなければ、押印だけでも結構です。次の学期が始まりましたら、用紙をファイルに入れ、担任に提出してください。